

健康リスク初期評価 再評価物質の新旧結果（再評価を実施した1物質を再掲）

番号	物質名 [CAS番号]	曝露経路	前回の評価結果							第20次取りまとめ評価結果 ^(注1)								
			有害性の知見			曝露評価		MOE がん過剰発生率	総合的な判定 ^(注2)	取りまとめ	有害性の知見			曝露評価		MOE がん過剰発生率	総合的な判定 ^(注2)	変更概要
			リスク評価の指標	動物	影響評価指標 (エンドポイント)	曝露の媒体	予測最大曝露量 ・濃度				リスク評価の指標	動物	影響評価指標 (エンドポイント)	曝露の媒体	予測最大曝露量 ・濃度			
環境 6	N-ニトロジ メチルアミン [62-75-9]	経口	無毒性量等 0.005 mg/kg/day	ラット	肝の結節性過形成	飲料水	0.00012 µg/kg/day	MOE 420 過剰発生率 6.1×10 ⁻⁶	▲	第10次	無毒性量等 0.005 mg/kg/day	ラット	肝の結節性過形成	飲料水	0.00004 µg/kg/day	MOE 1,300 過剰発生率 2.0×10 ⁻⁶	■	曝露データを見直し、予測最大曝露量が変更された。 有害性の知見を新たに入手したが、無毒性量等、スロープファクターの変更はなかった。 評価結果は、「詳細な評価を行う候補」に変更された。
			スロープファクター 5.1×10 (mg/kg/day) ⁻¹	ラット	肝腫瘍	地下水	—	MOE — 過剰発生率 —			スロープファクター 5.1×10 (mg/kg/day) ⁻¹	ラット	肝腫瘍	淡水	0.00032 µg/kg/day	MOE 160 過剰発生率 1.6×10 ⁻⁵		
			—	—	—	一般環境大気	—	MOE — 過剰発生率 —			—	—	—	一般環境大気	0.30 µg/m ³	MOE — 過剰発生率 1.5×10 ⁻²		
		吸入	—	—	—	室内空気	—	MOE — 過剰発生率 —	×	ユニットリスク 5×10 ⁻² (µg/m ³) ⁻¹	ラット	鼻腔の腫瘍	室内空気	—	MOE — 過剰発生率 —	×	曝露データを見直し、予測最大曝露濃度に変更された。 有害性の知見を新たに入手し、ユニットリスクを設定した。 評価結果は、「詳細な評価を行う候補」に変更された。	
			—	—	—	室内空気	—	MOE — 過剰発生率 —		—	—	—	—	—	MOE — 過剰発生率 —			
			—	—	—	室内空気	—	MOE — 過剰発生率 —		—	—	—	—	—	MOE — 過剰発生率 —			

(注1) 表中の網掛けは、前回評価結果からの変更箇所を示す。

(注2) ○：現時点では更なる作業の必要性は低い、▲：更なる関連情報の収集に努める必要がある、■：詳細な評価を行う候補、×：現時点ではリスクの判定はできない。

(注3) 物性や大気中での生成に基づく情報から総合的に判定した。(なお、このように既存の関連情報を総合的に勘案して判断した場合、第17次取りまとめまでは括弧付きの記号(▲)としているが、第18次取りまとめからは括弧なしの記号▲としている。)

(注4) 表中において、—はデータ等がないことを示す。